

旭労災病院ニュース

病院情報誌 第 84 号 平成 24 年 11 月 1 日発行

発行所：旭労災病院

〒488-8585

尾張旭市平子町北61番地

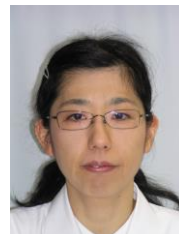
TEL 0561-54-3131

FAX 0561-52-2426

<http://www.asahih.rofuku.go.jp/>

医療・介護関連肺炎 (NHCAP) 診療ガイドラインについて

呼吸器科部長 太田 千晴



従来肺炎は市中肺炎と院内肺炎に大別され診療されてきました。しかし、高齢者は病院と市中の中間的存在である介護施設などに入所している場合も多く、医療・介護関連肺炎(NHCAP, nursing and healthcare-associated pneumonia)として新たにガイドラインが策定されました。NHCAP の多くは高齢者肺炎であり、主な発症機序として誤嚥性肺炎、インフルエンザ後の二次性肺炎、透析などの血管内による耐性菌肺炎、免疫抑制薬や抗癌剤による治療中に発症した日和見感染症としての肺炎などが考えられます。

NHCAP の定義は、①長期療養型病床群(精神病床を含む)もしくは介護施設に入所している ②90日以内に病院を退院した ③介護を必要とする高齢者・身障者 ④通院にて継続的に血管内治療(透析、抗菌薬、化学療法、免疫抑制薬等による治療)を受けている、のいずれかに該当することです。

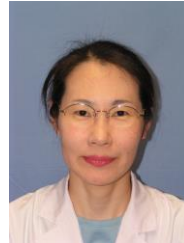
NHCAP は様々な居住環境、基礎疾患、合併症、社会的状況などを背景として発症するため、市中肺炎や院内肺炎のように「重症度」を規定するのではなく、治療の場を主治医が決定し、どのような治療が推奨されるか判断する「治療区分」を提唱しています。(治療区分と推奨抗菌薬については、ガイドラインを参照下さい)

NHCAP では、肺炎の治療に加え、腎機能低下に対する抗菌薬投与量の調整、誤嚥のリスクの評価(必要に応じ口腔ケア、嚥下リハビリ、ACE 阻害薬やシロスタゾールの薬物治療、睡眠薬の減量・中止、軽度上半身挙上による誤嚥の防止)、ワクチン接種なども重要になります。

日本は超高齢化社会を迎え、また医学の進歩による免疫抑制状態の患者も増加しており、今後 NHCAP の重要性はさらに増すと思われます。単なる肺炎の重症度による治療だけでなく、医療者・患者・家族でよく話し合い、倫理的・社会的側面にも配慮しながら診療を進めていく必要があります。

日光角化症

皮膚科部長 森 誉子



日光角化症は中高年の顔面や手背など日光露光部に好発する表皮内癌のひとつで、長期間の紫外線の暴露が主因とされます。日光紫外線の照射量が多い地域ほど、また sunburn を起こしやすいスキンタイプほど有病率が高くなります。オーストラリアでは皮膚癌の発症率が極めて高く、日光角化症の有病率は 40~60%、70 歳以上の方はほとんどが 1 個以上の日光角化症を有しているといわれています。

臨床症状は、自覚症状は伴わず、境界はやや不明瞭な淡い紅斑性局面で、角化傾向があります。萎縮性紅斑や疣状丘疹、皮角を呈することもあります。大きさは様々ですが、通常は数 mm~コイン大程度です。単発のことがあります、典型例では高齢者の日光露光部に複数生じます。

診断は、ダーモスコピーによる strawberry pattern などの確認も有用ですが、確定診断には皮膚生検を要します。

治療は、根治性という観念のみからいえば外科的切除が第一選択ですが、顔面をはじめとした露出部に好発すること、高齢者に多く生じること、多発例も稀でないこと、浸潤性の有棘細胞癌に進展する頻度が必ずしも高くないことを考慮し、実際には液体窒素による凍結療法をはじめとしたその他の治療法が選択されることが少なくありません。

免疫調整薬であるイミキモドは、サイトカインの生成および遊離を促進して免疫反応を高め、抗ウイルス効果および抗腫瘍効果を示します。本邦では 2007 年 12 月より尖圭コンジローマ治療薬として販売され、2011 年 11 月に日光角化症が適応疾患として追加されました。

1 日 1 回、週 3 回、就寝前に患部とその周囲に塗布し約 8 時間後に洗い流します。使用法が簡便で、外科的切除が困難な症例にも使用できる非侵襲的な治療であり、日光角化症の有力な治療選択肢になることが期待されています。

